

「Society 5.0とモビリティ技術  
～データ駆動型社会がもたらす  
モビリティの変革～」

“Mobility Technology in Society 5.0  
-Changes of mobility brought about  
by data-driven society-”

**概要：** 自動運転技術は個車の自動化を中心に発展し、高度運転支援システムなど一部の機能は既に実用化フェーズにある。その一方で、人口減少、超高齢化が進み、モビリティは所有するものから移動のために使用するものへと、モビリティの持つ価値は大きく変わりつつある。今後、モビリティ技術は個車そのものの価値を高めるだけでなく、社会も考慮した移動の価値や、移動が生む新しい価値の創造に組んでいく必要がある。

本講演では、我々が取り組んできた周辺環境理解を中心とした技術の変遷についてその背景とあわせて紹介するとともに、すべてのものがつながる将来社会に備えた研究事例を紹介する。

**講師：** 小島祥子氏 (株)豊田中央研究所 戦略研究部門  
データアナリティクス研究領域 領域リーダー

**プロフィール：**

1993年、名古屋大学工学部 電気系学科卒業

1995年、名古屋大学大学院工学研究科 電気系専攻修了

1995年、(株)豊田中央研究所入社、車両周辺のセンシング、情報統合、高度運転支援・自動運転に向けた位置推定技術、地図生成技術の開発に従事

情報処理学会、電子情報通信学会、IEEE、自動車技術会 各会員、情報科学博士

---

日時：2019年5月20日(月) 16:10~17:40

会場：ホテル ルブラ王山

主催：一般社団法人 情報処理学会東海支部

後援：公益財団法人 科学技術交流財団

協賛：IEEE 名古屋支部

事務局：〒460-0011 名古屋市中区大須1-35-18

TEL:052-231-3564 E-mail: shibu@ipsj-tokai.jp

<http://www.ipsj-tokai.jp/>

